

小児医療費削減のため市民に行動を促す共同アピール

～市民みんなで支え合う「子育て王国」そうじゃの実現に向けて～

総社市小児医療費適正化推進本部

小児医療費無料化制度は、子育てにかかる経済負担の軽減と子どもの健康維持に役立てることを目的に実施しています。しかし、対象年齢の拡大以降医療費は年々増大しており、市の財政運営にも大きな影響を及ぼしています。こうした状況にストップをかけるべく、小児医療費削減に向けた取組を実行していかなければなりません。

市民の皆さまには、こうした現状を御理解いただき、今一度医療機関への適正受診や健康問題を真剣に考えていただくよう、次のことを実践することを要請します。

1 適正受診を心がけましょう

病気の早期発見・早期治療のためにも、医療機関への受診は大切です。はしご受診やコンビ二受診などをやめ、適正受診を心がけましょう。

2 病気やケガをしない元気な子どもに育てましょう

ワクチンで感染症予防をする、早寝・早起きの生活習慣を身につけさせる、戸外で体を動かして遊ぶなど病気やケガに負けない丈夫な子どもに育てましょう。

また、今後、客観的・専門的な立場からさらに議論を進める委員会を設置し、具体的な削減目標の設定、目標達成のための方策を議論する必要があります。加えて、当該目標を達成できなかった場合には、現在の制度の見直しの内容や時期についても議論を行います。

小児医療費無料化を維持していくためにも、また、今後の子育て支援の取組を強化していくためにも、市民の皆さまの御理解、御協力をお願いします。

平成 25 年 1 月 31 日